



▲齋藤知事が播磨町児童発達支援センターを視察しました

▶梅雨空の下、まちのあちこちで紫陽花が色づく季節になりました。青、紫、桃色と、濡れるたびにその彩りを深める姿は、どこか静かで、心を和ませてくれますね。土の性質によって花の色が変わることから「八仙花」や「七変化」とも呼ばれ、晴れの日には控えめに、雨の日にはひととき美しく映えます。育った環境で、それぞれに違った表情を見せる姿は、私たち一人ひとりの個性にもどこか重なりますね。置かれた場所で、自分らしく花を咲かせることの尊さを、そっと教えてくれているようです。雨の日が続くと、気分まで沈みがちになりますが、この時季ならではの趣を楽しめる紫陽花のスポットを探してみたいかでしょうか。

▶初夏の瑞々しい陽光がふりそそぐ爽やかな5月15日、兵庫県の齋藤知事が播磨町を視察に訪れ、わがまちの「今」と「これから」を感じていただける場所をご案内しました。まず訪れたのは、播磨町漁業協同組合。瀬戸内の豊かな海に支えられた水産業は、まちの魅力のひとつです。しかし今、高齢化や担い手不足という厳しい現実と直面しています。現状や課題、それに対する町の施策などを説明したあと、知事は生け簀でタコや魚に実際に触れ、飼育試験中のイカナゴも見学されました。

▶続いて、県内では町として初めて設置した児童発達支援センターへ向かいました。ここでは、18歳までの切れ目のない支援体制や、愛称「まにまに」の意味などを説明し、施設内を見ていただきました。子どもたちが健やかにその子らしく成長するためのインクルーシブな環境づくりについてお伝えできたと思います。

▶そして視察は、これからの都市基盤をつくる現場へ。東野添・二子周辺地区の市街化調整区域では新たな土地利用の可能性について、またJR土山駅北地区では、駅前にぎわいと住環境の向上をめざすまちづくりについて、それぞれ現地を歩きながら説明し、未来を見据えた取り組みの一端をご観いただきました。

▶限られた時間ではありましたが、播磨町の将来性や温かさに触れ、理解を深めていただけたと思います。今後も兵庫県との連携を図りながら、まちづくりを進めてまいります。

播磨町長 佐伯 謙作



あんぜん・あんしん 暮らしのメモ帳

海外からの不審な電話にご注意ください!

【事例①】
自動音声で「この電話は2時間後に使えなくなりです」とアナウンスする電話があった。「1」を押すようにと言われたので押したら、電話口は男性が出て、名前と生年月日を聞かれて答えてしまった。不審に思って電話を切ったが、今後どうしたらよいか。(60歳代 男性)

【事例②】
最近「11」から始まる国際電話が多くかかってくる。国際電話の受電を拒否する設定をしたいがどうしたらよいか。(80歳代女性)

【ユウモ助言】
海外からの知らない国際電話が増えます。「11」や「144」など、「11」から始まる

る電話番号は海外からのダイヤル番号になります。

●心当たりのない国際電話は詐欺の電話である可能性が高いです。怪しい電話には出ない、折り返さないようにしましょう。

●もし電話に出してしまった場合、個人情報報は絶対に伝えず、すぐに電話を切りましょう。

●国際電話を利用しない人は利用休止申請等をお願いします。

▽固定電話 国際電話不取扱受付センター (無料) ☎0120-210-364

▽携帯電話 携帯電話端末やOSによって発信設定が可能です。

※携帯電話会社が提供するサービスの利用も検討しましょう。

※携帯電話生活センター
電話079-435-1999

ご相談は、お電話ご来訪どちらでもご相談ください。ご来訪の場合、産業環境課窓口にお声がけください。

▼相談日時 平日
(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)
9時～12時 13時～16時

※専門の相談員が相談に応じます。



蓮池小学校

笑顔いっぱい！1年生を迎える会



▲プレゼント うれしいな

5月1日、1年生を迎える会を催しました。今年のめあては、「笑顔いっぱい・みんなで全力で楽しもう！」です。

入退場では、花のアーチの中、1年生と6年生がペアで手を繋いで歩きました。少し緊張した表情の1年生を、6年生が優しくリードする姿が見られ、ほほえましい時間となりました。

各学年からは、1年生に楽しんでもらえるよう工夫した出し物が披露されました。王冠のプレゼントや学

校生活に関するクイズ、楽しい劇など、それぞれの学年らしさがあふれた内容となり、1年生も楽しそうに笑顔を見せていました。毎年恒例となっている6年生からの「遊び券」のプレゼントもあり、1年生はとてもうれしそうなお様子でした。

1年生は、「1年生になったら」を元気に歌いました。緊張しながらも一生懸命歌う姿に、会場から大きな拍手が送られました。

最後に、全校生で校歌を歌い、元氣いっぱいの歌声が体育館に響き渡りました。みんなの笑顔があふれる、心温まる1年生を迎える会となりました。

楽屋裏

今この文章をお読みの方。広報紙を隅から隅まで見てくださっている、この町が大好きな方へ。どうか裏表紙をご覧ください。おもしろい企画がはじまっています。題して『みんなでおどろろ！ふるさとのうた』。

子ども、大人も、これから先も、ふるさとのうたをみんなの心に残したい。そんな想いで企画しています。播磨町が大好きな、皆さんらしさがあふれる「踊ってみた動画」をぜひ応募ください。

(藤)

わんぱくはりまっこ



とくはら 徳原 悠陽くん、ひなと 陽翔くん (古宮)

2人仲良く元気に大きくなってね！
パパ、ママより

※撮影時の年齢です。写真の左側から名前を表記。